

# 埼玉聴覚障害者福祉会後援会イベント

第2弾

チケット発売中!

## 那須英彰 ひとり語り 『河合洋祐の生涯を振り返る』

「どنگり」で知る生命の重さは河合さんが遺された言葉の一つです。障害の有る無しに関わらず、一人一人の命が大切にされ、一人一人が輝けるノーマライゼーション社会の実現をめざした河合さんの遺志を私たちも引き継いでいきます。

「人として生きる」終わりに寄せてより抜粋

### 【那須英彰氏】



#### 那須英彰氏プロフィール

1967年3月 山形県山形市出身

現在、NHK手話ニュースキャスターとして毎週金曜日の夜「手話845」に出演中の他に社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所研究員を務めながら、全国各地に講演や一人芝居多数するなど活躍されています  
趣味：食べ歩き、ドライブ、温泉めぐり、乗馬、ダイビング他

◆日時: **2021年6月20日(日)**

開場: 12:30 開演: 13:30

◆会場: さいたま市民会館おおみや 大ホール

◆チケット: 大人 1999円 中学生以下 1000円

※席を必要とするお子さまはチケットが必要です。

このイベントの収益は全額、  
社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会へ寄付いたします。

### 情報保障が付きます

手話通訳

要約筆記

ヒアリンググループ/10席

車いす対応可

お問合せ先  
埼玉聴覚障害者福祉会後援会事務局  
特別養護老人ホームななふく苑内  
担当: 酒井久枝・北村早苗

TEL: 049-276-5311

FAX: 049-276-5315

[kouenkai2020@donguri.or.jp](mailto:kouenkai2020@donguri.or.jp)  
(後援会事務局)





## 【河合洋祐氏の紹介】

1991年、ろう重複障害者の生活施設を作るために埼玉県ろうあ協会（当時）、埼玉県手話通訳問題研究会、どんぐりの会が呼びかけ団体となり、県内のろう支会、手話サークル、ろう学校のPTAなど40団体で「ふれあいの里・どんぐりをつくる会」を結成しました。

3年間の活動で、施設建設資金の自己負担金2億円の目標を突破し、1996年9月に「ふれあいの里・どんぐり」を開所することができました。

「ふれあいの里・どんぐりをつくる会」の中心となって活動され、社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会の初代理事長を務められたのが、河合洋祐氏です。

「ろう運動で始まった人生をろう運動で終えたい」と、埼玉のろう運動で実現したななふく苑で2011年11月に逝去されました。

## 〔 市民会館おおみや 〕

電車でお越しの方

【大宮駅をご利用の場合】

J R線・ニューシャトルほか 大宮駅東口より徒歩15分

【大宮駅東口からバスをご利用の場合】

<東武バス>

2番乗場「さいたま市立病院」「さいたま新都心駅東口」行き

「大宮区役所」下車 徒歩2分

【さいたま新都心駅をご利用の場合】

J R京浜東北線ほか さいたま新都心駅東口下車徒歩17分

